

Re DESIGN PROJECT (リ デザイン プロジェクト)

「地球」「若者」「障がい者」がお買い物を通じてつながりあう

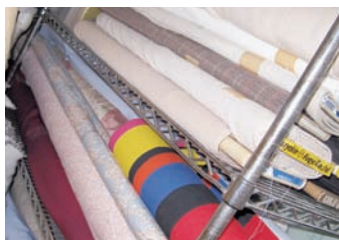
Re DESIGN PROJECTは、未利用資材を商品の素材に使い、デザイナーの卵であるデザイン学校の学生達がデザインしたものを、障がい者が就業訓練を行う授産所で生産し、ユニーの店舗で販売するというものです。ファッション性を取り入れ機能性にも優れたエコ商品を創り、障がい者へのチャリティーではなく、「私の好きなエコ商品」としてお客様に購入していただくことを目指しました。



素材は未利用の繊維素材

ユニーの本社のある愛知県尾張地方は、古くから繊維業が盛んで多くの繊維製造業やアパレル産業、繊維商社があります。それらの企業の倉庫に眠っている、もしくはサンプルや少しの傷や汚れで廃棄される「繊維素材」を提供していただきました。(2011年度協賛企業/15社4団体)

提供していただいた素材を持って各デザイン学校に出向き、学生を対象のデザインコンテストの説明会を実施しました。



未利用素材



素材を確かめるデザイナーの卵達

プロジェクトの目的



デザインコンテスト

各校では、「未利用資材を使う」「授産所の技術レベルで生産できるもの」「商品として販売できるもの」という条件と、素材を提供して学生達に参加を呼びかけました。

参加校：

- 愛知文化服装専門学校
- OKA学園トータルデザインアカデミー
- 中部ファッション専門学校
- 名古屋学芸大学
- 名古屋ファッション専門学校
- 名古屋モード学園

デザイン選考

コンテストの審査は、ユニーの住関本部商品企画開発部・環境社会貢献部・大森授産所・デザイン会社のプランニングオフィス ラグーンの次のような観点で行いました。

環境に配慮
しているか

授産所が
生産に
関われるか

消費者にとって
魅力ある商品か

商品化が
可能か

優秀作品を選び、さらに商品化するものをユニーの担当バイヤーが選出しました。

2011年 リ デザインコンテスト入賞者発表および表彰式

愛知県稲沢市のリーフワーク稲沢で、素材を提供していただいた企業・団体や参加校、授産所のみなさんをお招きし、入賞作品の発表と表彰式を開催しました。



入賞作品



表彰式



応募作品の審査



応募作品



入賞者